

観光社会資本の事例

テーマ	にぎわいと豊かな四季の景観を創造するメインストリート ～ 御堂筋 ～
【施設の状況写真】	
	
大阪の中心部であるキタとミナミを結ぶ全長4km の大阪を代表する道路。	四季折々の変化のある美しさをみせるイチョウ並木や整然と林立するビル群が特徴。
【施設の利用写真】	
	
大阪を代表するイベントとして定着した御堂筋パレード。毎年100万人を超える人で賑わう。	秋の御堂筋の恒例イベントとなった「御堂筋みちまね」。御堂筋を4コース(歴史・建築・芸能文化・彫刻)に分けた散策のほか、各種イベントを開催。
【観光資源としての利用状況】	
<p>大阪の代表的な繁華街、キタとミナミを結ぶメインストリート。東西両本願寺の御堂があることからこう名付けられた。1937年に幅約44メートルに拡幅され、イチョウ並木に象徴される美しい街並みが続くようになった。</p> <p>ミナミ辺りにおいては、道頓堀川を南北に挟んだ繁華街周辺は大阪を代表する風景として観光スポットとなっている。</p> <p>東西には碁盤の目のようにオフィス街や南船場、アメリカ村、ヨーロッパ村などのファッション街が交差している。また、歩道にはヘンリー・ムーアや『考える人』で有名なオーギュスト・ロダン、高村光太郎など、内外の有名作家の彫刻27体が設置され、「彫刻ストリート」となっている。</p> <p>道路を活用したイベントである「御堂筋パレード」は、毎年10月に行われる大規模なパレードで国内外から参加者が集まり、郷土芸能や世界の祭り、踊りなどが繰り広げられる、大阪の秋の風物詩となっている。</p>	

テーマ	にぎわいと豊かな四季の景観を創造するメインストリート ～ 御堂筋 ～
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○名称 一般国道25、176号（御堂筋） ○所在地 大阪市北区梅田～中央区難波 ○事業名 御堂筋リニューアル（一般国道25号） ○事業主体 国土交通省 近畿地方整備局 ○事業期間 平成15年度～（昭和62年度～平成14年度は「御堂筋緑化」） 	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>御堂筋は大阪の中心部を南北に貫くメインストリートであるが、路上駐車、放置自転車や人が集い憩うことができる空間の不足などの課題を抱えています。</p> <p>また、平成14年7月に「大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域」が都市再生緊急整備地域に指定されており、緊急かつ重点的にこれらの課題解決のための御堂筋のあるべき姿を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都市再生 <ul style="list-style-type: none"> たまりの整備など、ひと中心の道づくりを進めることにより、御堂筋への来訪者が増加し、大阪、関西の活性化に寄与する。 ○バリアフリー <ul style="list-style-type: none"> 高齢者や身障者を含む全ての来訪者にとって快適な道路サービスの提供。 ○交通安全 <ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の整備に合わせて、駐車・駐輪対策を講じることにより、副道や歩道における交通事故の軽減が期待できる。 	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】 御堂筋情報サイト(大阪国道 H.P 内) http://www.midosuji.info/</p>	

